



# もったいない運動



## 今、地球が泣いています。

豪雨や干ばつなどの異常気象の増加、ヒマラヤなどでの氷河の後退、砂漠化の進行、動植物絶滅の危機など、温暖化が進んでいます。化石燃料の大量消費や森林破壊など私たち人間の活動が地球を傷つけているのです。

今、平和が脅かされています。  
繰り返される戦争やテロ、凶悪犯罪。今このときも、世界のどこかで多くの尊い命が失われています。  
人を思いやるところが失われているのです。

未来にこの美しい地球を残していくために・・・  
そして、私たちが平和に生きていくために・・・

私たちは、もったいないの精神のもと  
未来を担う子どもたちを育て、平和な世界を築いていきます。  
緑豊かな大地をつくり、美しい地球を未来へつなげます。

そして、私たち日本人が古くから持っているこの素晴らしい「MOTTAINAI(もったいない)」をこの大会から全国へ、世界へ広げていくことを今ここに宣言します。

「第2回もったいない全国大会」大会宣言

一人ひとりができることは小さいことでも  
みんなでやれば大きな力に  
まず、できることから始めよう



さつきちゃん

# もったいない運動

もったいない運動って  
なに?

質問

答え



大いちょう博士



さつきちゃん

日本が古くから持つ考え方、ひとやものを大切にすることである「もったいない精神」について、調べてくるように宿題を出されたさつきちゃん。

少し難しい宿題に困ってしまったさつきちゃんは、「もったいない精神」について、大いちょう博士にいろいろな質問をしました。

政2

## 地球上のすべてのものに

## 尊敬と感謝の気持ちを

博士、そもそも「もったいない」って何ですか？

「もったいない」とは、「そのものの価値が生かされず、惜しいさま」を表す言葉なんじゃ。

「ものの本来の価値が十分に生かされていない」場合などに使用される日本特有の言葉で、ひとやものを大切にすることを意味し、ありがたいう気持ちを表現することもあるんじやよ。

世界的な言葉となっているようですね？

そうなんじゃ。環境分野で初ワンガリ・マータイさんが、国連本部での演説で、環境問題解決のキーワードとして日本の「もったいない(MOTTAINAI)」の精神を提唱したことから、世界的に注目されるようになってきたんじやよ。

宇都宮では、「もったいない運動」に取り組んでいるようですが、なぜそのような運動をする必要があるんですか？

私たちが近年、より便利で快適な生活を追い求めて、

「大量生産・大量消費・大量廃棄」の生活や経済活動を続けたため、食物や自然、化石燃料などの資源の枯渇や廃棄物の増大、地球温暖化などの問題が起きているんじや。それから、過度の利便性の追及や資本主義の発達、個人主義の尊重などが世界のいろいろな場面で、戦争や紛争、いじめ、心の問題などを引き起こしているんじや。恵まれた地球資源や思いやりのある人間関係は本当に貴重なものだから、それらを私たちは、健全な状態で次の世代の人たちに引き継ぐ責任があるじやろう。

そうですね。では、私たちはどうすればいいのですか？

私たちが一人ひとりが地球上にあるすべてのものに尊敬と感謝の気持ちを持ち、ものを無駄にしない、使い切る、命を尊ぶなどすべてのものを大切にすることじやよ。さらに、私たちが住んでいるこのまわりの豊かな自然や文化、このまわをつくってきた人たちが訪れた人を大切にすることじやよ。これが、まさに「もったいない運動」なんじやよ。

# マータイさんが絶賛する 「もったいない」

## マータイさんの主な提言

現在の生活を当たり前だと思わず、感謝の気持ちを忘れずに。

私たち人間が生きていけるのも、ほかの動物や植物のおかげなので、地球・自然・生命に感謝・尊敬の気持ちを持って生活していくべき。石油やガソリンなど、化石燃料の消費を控える。公共交通や自転車で移動するときは、「もったいない」の考え方を念頭に置き、地球が癒やされることに役立っていることを自覚する。

(平成20年6月、第2回もったいない  
全国大会inうつのみや基調講演より)

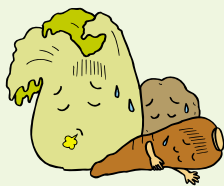


「地球環境」を主要テーマとした北海道洞爺湖サミットに先駆けて、昨年6月に、ワンガリ・マータイさん(ノーベル平和賞受賞者)などを招き「もったいない全国大会inうつのみや」を開催しました。この大会でも、マータイさんは「もったいない」の考え方を絶賛。基調講演やパネルディスカッションでは、「リスペクト(感謝・尊重の気持ち)」の大切さを訴えました。

## 「もったいない」ってこんなにたくさん

例えば・・・

食べ物を残すのは「もったいない」



水を出しっ放しにするのは「もったいない」

人を大切にしないのは「もったいない」

命を大切にしないのは「もったいない」

自然を大切にしないのは「もったいない」

人が争って地球環境を壊してしまうのは「もったいない」

歴史・伝統・文化を次世代に継承しないのは「もったいない」

やさしさ、思いやりの気持ちが伝わらないのは「もったいない」

宇都宮の良さを伝えられないのは「もったいない」

まちに誇りを持たないのは「もったいない」



「もったいない」ことってたくさんあるんじゃないよ。



「もったいない」の取り組みは、普段の生活や活動の中で出来ることばかりじゃないよ。



「もったいない」ことってたくさんあるんじゃないよ。



「もったいない」ことってたくさんあるんじゃないよ。

## できることから始めよう



「もったいない」ことってたくさんあるんじゃないよ。

お父さんやお母さん、お友達と一緒に、何が出来るのかを考えてみましょう。身近にできることがたくさんあるはずですよ。

# 宇都宮市の「もったくないない運動」

「あらゆる地球資源に対する尊敬・感謝（リスペクト）」を込めた、ひともものを大切にすることを行動する「もったくないない運動」。

ここでは、実際の「もったくないない運動」の取り組みをいくつかご紹介します。

美しい地球を未来に



## 環境面からの緊急経済対策

恵み豊かな地域環境を次世代に守りつなぐため、家庭でのCO<sub>2</sub>の削減と、個人消費の喚起を同時に達成するための補助事業を実施しています。

「もったくないない森 長岡」植樹祭  
長岡最終処分場の跡地に、その土地本来の樹木を市民の手で植樹することで、長岡の森を回復させ、自然の大切さに対する理解と関心を深めて、緑の存在を守り未来へつなぐ森づくりに取り組んでいます。

平成21年度の「植樹祭」は、9月27日(日)に開催します。

ひとへの思いやり



おもてなし運動

宇都宮を訪れた人を大切にし、おもてなしの心でお迎えする「おもてなし運動」。

宇都宮の歴史、伝統、文化など、宇都宮の良さを伝え、「また訪れたい」と思ってもらえるよう、「おもてなし日本一」のまちづくりを目指しています。

ものの本来の価値を生かし切る



## 廃食用油の資源化

家庭から出る使用済み・賞味期限切れの食用油を回収し、軽油の代替燃料であるバイオディーゼル燃料を製造し、市のごみ収集車で使用しています。

## 地産地消

地域で生産された農産物を地域で消費する「地産地消」を積極的に展開し、食料の自給率を高め、健全な食生活の普及を目指しています。

## 食育

食の大切さを理解し、食に対する感謝の気持ちを深め、心身の健康と豊かな人間性をはぐくみ、人間力の向上を図っています。

平成21年度の「食育フェア」は、10月4日(日)に開催します。

## 環境面からの緊急経済対策補助事業を実施しています

市では、環境面からの緊急経済対策として、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出削減に配慮した右の機器などを購入する個人に対して、設置費用など、一部の補助を開始しました(住宅用太陽光発電システムは従来の補助額を増額)。

各補助金とも、補助の申請資格などが異なりますので、詳しくは市ホームページまたは環境政策課(632)2408へお問い合わせください。市税(市県民税・固定資産税・軽自動車税など)を滞納していないことなどが条件です。

### 補助内容

対象機器・補助金額		主な条件
環境配慮型自動車への買い換え補助	クリーンエネルギー型自動車(ハイブリッド車、電気自動車、燃料電池車、天然ガス車、メタノール車、クリーンディーゼル車で、排気量が2000cc以下のものに限る) = 車両本体価格の5%(上限10万円)。 低燃費型自動車など(「平成22年度燃費基準+15%以上」かつ「平成17年排出ガス規制値75%低減」の車両) = 車両本体価格の5%(上限5万円)。	個人である。 該当する新車を購入する際、買い換えとなる既存車両の初度登録が平成14年6月以前であり、かつ、1年以上所有している。 購入する車両の新車登録日が、平成21年7月1日から、平成22年3月31日である。 本市に、6カ月以上住所を有している。
住宅用高効率給湯器の設置費補助	潜熱回収型給湯器(エコジョーズ・エコフィール) = 2万円。 自然冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート) = 3万円。 家庭用ガスエンジン給湯器(エコウイル) = 4万円。	設置する機器が、国の補助事業で規定している適合品であり、未使用品に限る。 設置日(保証書の日付など)が、平成21年7月1日から、平成22年3月31日である。 自ら居住する市内の住宅に設置する。
住宅用太陽光発電システム設置費補助	出力1kW当たり7万円、4kWまで(上限28万円)。 従来は1kW当たり4万円、上限16万円。	現在実施している本市の同補助事業と同じ。

政策特集  
もったいない運動

プロスポーツ選手も応援  
宇都宮の「もったいない運動」



2009 TOCHIGI SC

栃木SC



宇都宮ブリッツェン  
Photo by STUDIO NOUTIS



JBL  
コジマJBLオール  
ルスター2008-  
2009 in 宇都宮

プロスポーツ選手が宇都宮の「もったいない運動」に賛同し、ユニフォームに「もったいない運動」ロゴマークを付けました。

政5

さまざまなライフスタイルの中で  
エコな生活を

「エコ通勤」

車を休ませて公共交通や自転車などを積極的に利用したり、自動車やバイクを使う場合はエコドライブを意識したりすることが大切です。市役所でも、「エコ通勤推進デー」を設け、環境にやさしい通勤に心掛けています。

「温度調節でCO<sub>2</sub>削減」

冷暖房の使用を1 控えることで、大きなCO<sub>2</sub>の削減効果が期待できます。エアコンの設定温度を冷房は28、暖房は20を目安にしましょう。

「COOL BIZ (クールビズ)」

冷房時の室温を28 にしても、オフィスで快適に過ごすため、平成17年夏にスタートしたのが「COOL BIZ (クールビズ)」。

いまでは、ネクタイや上着を着用せず、軽装に努めている企業が増えていきます。

絵本「ぼくはエコねこ」  
幼児期から「もったいない」の心をはぐくむことが大切です。市では、「もったいない」について、親子で一緒に考えるきっかけになればよい

子どものころから「もったいない」の「こころをはぐくむ」



回収した廃食用油の油こし作業をする、障がい者支援施設「ひばり」の利用者

市民に、企業に、広がる「もったいない運動」  
家族みんなでチャレンジする「みやエコファミリー」  
環境にやさしい行動を自主的な計画に沿って実践した家庭を市が認定する「みやエコファミリー認定制度(家庭版ISO)」。市立小・中学校の

市民に、企業に、広がる「もったいない運動」



う願いで、絵本を作成し、配布しています。  
学校版もったいない運動  
市立小・中学校それぞれが所有する楽器や運動会の道具などの物品を学校間で貸借し、学校物品を有効的に活用するなど、学校生活の中で、学齢期の子どもの「もったいない」のこころを育て、実践活動につなげています。

宇都宮市もったいない運動市民会議  
「もったいない」の精神をさらに広げていくためには、みんなで知恵を出し合って運動に取り組んでいくことが必要です。そこで、市民団体

みんなで広げよう!



夏休みの宿題にもなっており、認定家庭がどんどん増えています。  
マイバッグ・マイ箸運動  
レジ袋削減のため、「マイバッグ」運動。用を呼び掛ける「マイバッグ」運動。レジ袋を断り、マイバッグを使う人が増えています。また、割り箸削減とマイ箸の使用を呼び掛ける「マイ箸運動」。市内でも、飲食業を中心に割り箸から繰り返し使える箸に切り替えるお店が増えています。

「もったいない運動」に関する活動紹介、「もったいない運動」に取り組む自治体の出展など。

午後3時  
会場 宇都宮城址公園(本丸町)。  
内容 トークショーやもったいない功労者表彰式、幼稚園児によるマーチングバンド、もったいない市(リサイクルフリーマーケット)、環境団体や地域での「もったいない」に関する活動紹介、「もったいない運動」に取り組む自治体の出展など。

や事業者などの幅広い団体が集まって、今年3月に市民会議が設立されました。今年度は、「もったいない運動」の指針づくりや「もったいないフェア」の開催、さまざまな団体と連携した普及啓発活動などを目標に、熱心に議論を交わし、活発に活動していきます(6・7ページ参照)。  
もったいないフェア  
日時 9月27日(日)午前10時～午後3時

# 「もったくないない運動」を

## みんなので実践

〔宇都宮市もったくないない運動市民会議より〕（敬称略）

市民主体の  
「もったくないない運動」

上野 まず、皆さんの「もったくないない」に対する熱い思いをお話しいただけますか。

鶴時 私は、平成19・20年度に開催した「もったくないない全国大会」に携わりましたが、この大会だけで終わってしまうのは、まさに「もったくないない」と思いました。この運動を継続し、市民の皆さんが主体的に実践する市民組織が必要だと思い、市民団体・企業・有識者などのさまざまな幅広い団体に呼び掛けて、市民会議の設立に至りました。

和田 「もったくないない」は、環境面だけではなく、とても広い概念を持つていて、現在よりも前進できる素晴らしい言葉だと思います。「この一歩は小さいけれど、偉大な一歩につながる」市民が主体となった活動をしていくことが重要です。

松江 幅広い分野の団体で構成されている市民会議で、いろいろな知恵

を出し合って議論し、市民運動として取り組んでいきたいですね。  
町田 みんなでこれまで取り組んできた「もったくないない運動」はとてもいい取り組みだと思います。私たち事業者もさらにこの運動を盛り上げていき、みんなで誇りを持てるようなまち、宇都宮市にしていきたいと思っています。

今後の「もったくないない運動」の  
指針が必要

上野 市民会議では、市民が主体となつて運動を展開し、市民の行動・実践につなげるために「もったくないない運動」の指針づくりがスタートしましたが、どのような内容が必要だと思いますか。

和田 「第2回もったくないない全国大会」に出演したワンガリ・マータイさんに教えていただいた、あらゆる地球資源に対する尊敬・感謝（リスペクト）が込められている「もったくないない」を、環境面やおもてなしだけではなく、幅広い観点で考えるこ

### プロフィール



副会長 和田佐英子さん  
（宇都宮共和大学 准教授）



会長 上野 勝弘さん  
（おもてなし推進委員会 副委員長）



副会長 鶴時 邦博さん  
（宇都宮市自治会連合会 副会長）



委員 町田 幸治さん  
（農林中央金庫宇都宮支店 副支店長）



委員 松江比佐子さん  
（宇都宮市青少年育成市民会議 副会長）

政策特集  
もったいない運動

とができるような内容にしたいですね。

松江 「もったいない運動」は「人づくり」でもあると思います。地球環境を変えるのも作るのも、私たち人間なので、人間力を高めるような内容にしたいです。子どもにも分かりやすい、美しい言葉で作りたいですね。

町田 市民が行動をイメージでき、自ら主体的に取り組めるもの、当事者意識、参加意識が持てるようなものがいいのではないのでしょうか。  
霧時 市民の皆さんがこの指針を見て、郷土に誇りを持ち、宇都宮市をこうしていきたいと思うような内容にしたいですね。市民の皆さんからも広く意見を聞いて、作っていききたいですね。

大切なのは日々の行動を振り返り  
更なる行動・実践につなげること

上野 では、運動を実践していく中で、どのようなことが大切だと思いますか。

霧時 まずは、日常生活の中で、今自分にできることを、日々行動してみることが大切だと思います。

町田 企業でも、PDCAサイクル、Plan（計画）・Do（実施・実行）・Check（点検・評価）・

Action（処置・改善）の4段階を順次行い、次のPDCAサイクルにつなげることで、継続的な業務改善をしています。「もったいない運動」も、日々の行動を振り返り、次の行動につなげていくことが大切なのではないのでしょうか。

和田 そうすると、「日々の行動を振り返る日」があると、みんなで意識して実践することができそうですね。ぜひ、この「もったいない日」のようなことについても検討していきたいでしょう。

松江 お父さんやお母さん、子どもたちがお互いにそれぞれの行動をチェックして、振り返ることができる「日」にしたいですね。

未来の宇都宮のために  
運動を続けることが大切

上野 このように、市民主体の運動の実践がスタートしましたが、大切なのは、モチベーションを維持し続けることだと思いますが、いかがですか。

霧時 運動は、誰もが日常生活の中で実践できるものです。地道に継続することで将来につながっていくものだと思います。

和田 「もったいない」は難しく考えないほうがいいと思います。「も

ったいない」は一人ひとりの意識であり、大きなものではありません。松江 私たち一人ひとりができることは小さいけれど、みんなで行えば大きな力になるはず。みんなと一緒に、できることから継続して運動に取り組みしましょう。

あなたの意見をお寄せください

市民の皆さんから、「もったいない運動」についての意見・提案をお受けします。寄せられた意見・提案は「もったいない運動」の指針づくりなど、施策の参考とします。なお、一部を後日、広報紙で紹介いたします。質問などへの回答は、直接本人あてに返信しませんので、ご了承ください。

左のはがき（切手不要）を切り取り、8月14日（金）までにポストに投函してください。ほかのはがきや切手、ファクス、Eメールでも受け付けます。

送付先  
〒320-8540 市役所総合政策部広報広聴課  
(632)2025、(639)0627  
Eメール：u2030@city.utsunomiya.tochigi.jp

政策特集「もったいない運動」についての問い合わせ先  
環境部環境政策課  
(632)2417、(632)3316  
Eメール：u0715@city.utsunomiya.tochigi.jp

アイデア通信

もったいない運動について私はこう考えます

1 みんなでもったいない運動を広げるために大切なことは何だと思いますか？

2 あなたは何を心掛けますか？何ができますか？



前回の政策広報「宇都宮ブランド」に対して市民100人から275件の意見をいただきました。代表的なものを紹介します。

(1) あなたが思い浮かべる、宇都宮の自慢できるもの(場所・人・物・店など)は何ですか？

平和観音や大谷資料館などがある大谷。県外から来る友人を連れて行くと「すごい所だね」ととても喜んでくれる。(中里町 20代)

宇都宮と言えば二荒山神社前が顔。立派な鳥居が出来て感動した。あの場所を拠点に、市民の癒やしの空間、公園などがあると更によい。(40代)

ギョーザ、イチゴのとちおとめ、ニラ、いずれも安くておいしい。(築瀬町 30代)

東京から転勤で宇都宮市に来たが、宇都宮の野菜や果物、お米がこんなにおいしいと初めて知った。(30代)

渡辺貞夫さん。駅構内や市役所などで貞夫さんのジャズを流したり、電車や路線バスなどのBGMに使ったりして、もっとアピールするとよい。(戸祭 50代)

地震、台風などの自然災害が少ないため、住みやすい。(峰4丁目 80代)

(2) 宇都宮に行ってみたいと思われるために、私たちにできることは何だと思いますか？

広報活動を活発にすること。テレビやラジオ、新聞などを利用し、宇都宮をPRするコーナーを開設する。(五代2丁目 60代)

日光、那須、鬼怒川などの観光の帰りに寄りやすいように、高速道路のインターから30分以内の場所に「宇都宮ブランドショップ」を作り、観光バスなどのコースに入れて欲しい。(下桑島町 40代)

市民1人ひとりが環境美化への意識や、おもてなしの心を持つことで、美しい町を作ることにつながり、来た人が満足する。(長岡町 60代)

宇都宮の観光地めぐりや美味しいものを食べるバスツアーの実施などにより、宇都宮をもっとPRする。(下栗町 60代)

餃子祭りのようなイベントをもっとたくさん開催して、遠方の人にも興味を持って来てもらえるようPRする。(中今泉 20代)

市民の普段の生活の中にブランド意識を定着させ、宇都宮に対する郷土愛を醸成することが第一。そこから初めて外部に波及する。(戸祭3丁目 50代)

U字工事さんのように「なまり」に誇りを持ち、堂々と栃木の良いところを、声を大にして伝えていくと良いと思う。(御幸本町 20代)

広報うつのみやの政策特集は、皆さんと一緒に考えていただきたいテーマを取り上げ、年4回編集します。

前回の政策広報「宇都宮ブランド」の概要



目立たない街のようだが、さまざまな魅力がある宇都宮

「イメージしづらい」「都市に個性がない」「宇都宮に関する知識がない」などといった声が聞かれる宇都宮だが、地域ブランド化に成功した事例として全国的に取り上げられる「ギョーザ」のほか、ナシ・トマト・イチゴなどの「農産物」や、「カクテル」「ジャズ」など、個別の観光資源はたくさんある。また、本市は、環境・経済・社会のバランスが取れた都市で、食品小売価格が安く、子育てに優しい自治体であることなどの客観的なデータがあり、ほかの市と比較して、とても暮らしやすい都市といえる。

宇都宮ブランド戦略に着手

これまで、「観光」「歴史」「住みやすさ」など、魅力のある資源を、分野ごとにそれぞれが努力し、個別のブランドとして発掘し、育て上げ、発信してきた。しかし、その魅力も、人々に広く伝わらなければ、価値は半減してしまうため、今後は、それらを束ねた都市ブランドを確立していく必要がある。

そのためには、まず、宇都宮に住む人たちが、宇都宮の魅力を十分に知り、好きになり、誇りを持たなければならない。市民には「誇り」を、市外の人には「憧れ」を持ってもらう都市をつくるのが、宇都宮ブランド戦略の目標である。

郵便はがき

料金受取人払

3208740



差出有効期間  
平成22年7月  
14日まで

【切手不要】

(受取人)

宇都宮市旭1丁目1番5号

(宇都宮市役所)

宇都宮市総合政策部広報広聴課

行



3208740

3

氏名	住所
年齢 歳	職業

差し支えがなければ記入してください。広報紙で意見を紹介する際には、氏名の記載はしません。なお、はがきの情報については、目的以外には使用しません。